

設置マニュアル

Installation manual for AEG Fridge-Freezer. SCS91800C0

設置工事は、必ず本設置マニュアルに従い確実に行ってください。本マニュアルに従わずに発生した故障、事故等に関する責任は負いかねます。本製品は単相200Vの電源を単独で使用する20Aの壁コンセントに同梱されている専用の変圧器を取り付けて使用します。一般家庭でのご使用を想定して設計された機器です。

安全上のご注意

以下に示す注意事項は人への危害、財産の損害を防止するためのものですので、必ずお守りください。図記号の詳しい説明は以下の通りです。

警告	この図記号を無視して、誤った取り扱いをすると、『人が死亡または重傷を負う可能性が想定される』内容を示しています。		この図記号は、必ず実行しなければならない『強制指示の行為』内容です。
注意	この図記号を無視して、誤った取り扱いをすると、『人が傷害を負う可能性及び物的損害のみが発生が想定される』内容を示しています。		この図記号は、してはいけない『禁止の行為』内容です。

設置上のご注意

⚠ 警告

- 電源は単相200V・20Aの専用回路と漏電しゃ断器を必ず設けてください。また、電源プラグ(250V・20A)に合った専用コンセントを単独で使用してください。
- 電源電線及びアース線は、プラグを外して直結しないでください。漏電やショートによる感電火災の原因になります。
- 本製品はビルトイン専用機器です。必ず障害物をなくし、通風性を確保するなど、設置工事は、この設置マニュアルに従って確実に行ってください。設置が適切でない場合、漏電、火災等重大事故につながるおそれがあります。
- 電気配線工事は、電気設備技術基準等関連法令規則等に従って必ず「法的有資格者」が行なってください。
- 本製品は「法的有資格者」によるアース工事(D種接地工事)が必要です。接続、固定が不完全な場合、漏電、火災等重大事故につながる恐れがあります。
- 本製品に付属されている変圧器は、エレクトロラックス・ジャパン株式会社が指定する230V家庭用電気製品以外の全ての電気機器には絶対に使用しないでください。故障・火災の恐れがあります。
- 絶対に分解・修理・改造を行なわないでください。火災、感電、けがのおそれがあります。
- 水滴がかかる所、地下室等、湿気が大量に発生する場所には絶対に設置しないでください。絶縁不良、サビ、接触不良、漏電、感電、火災につながるおそれがあり危険です。

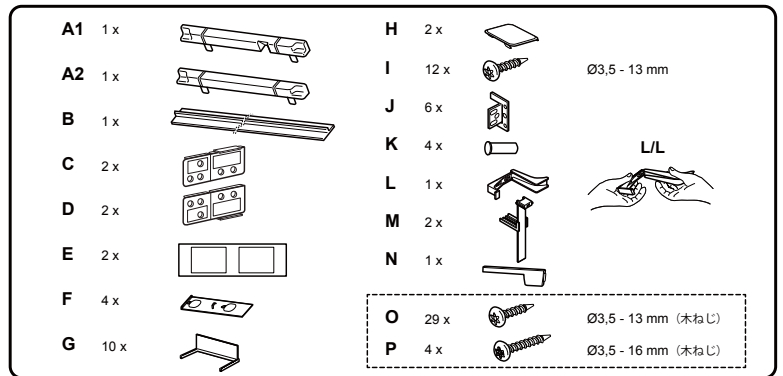
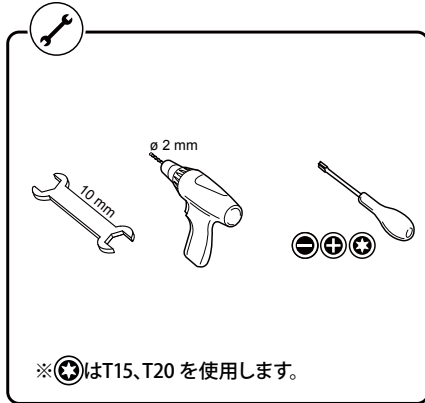
⚠ 注意

- 本機をビルトインするシステムキッチンのキャビネットは確実に固定し、設置時およびご使用時に倒れないようにしてください。故障、破損、けが、漏電のおそれがあります。
- システムキッチンにビルトインする際、機器の接触部分の保護の為の養生を行ってください。
- キャビネット背面の放熱スペース(B項参照)の指定位置にアース付きコンセントを設けてください。アース工事の内容については警告欄を参照ください。

A 使用するツールと同梱部材の確認

A

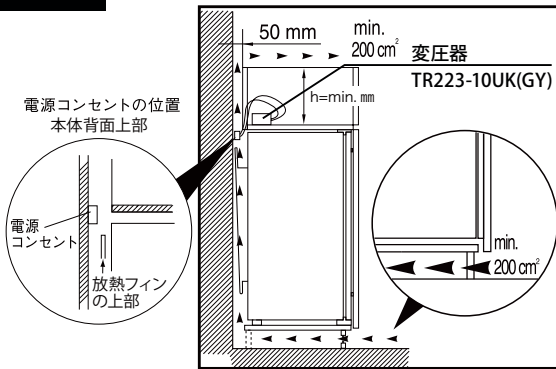
- 必ず、同梱されている部品の確認をしてください。G,I,O の部品は余ります。



O,P は木材への固定のために使用する木ねじです。

B-1 設置準備(放熱のための空気の流路の確認)：設定方法の一例

B-1



⚠ 重要

- 冷凍冷蔵庫はビルトインした場合、放熱のため給排気のスペースを確保する必要があります。空気が本体下部から背面を通して上部へ抜けるようにしてください。空気の流れが悪いと故障の原因になる場合があります。
- 変圧器は必ず固定してください。落下などにより故障・火災・ケガのおそれがあります。

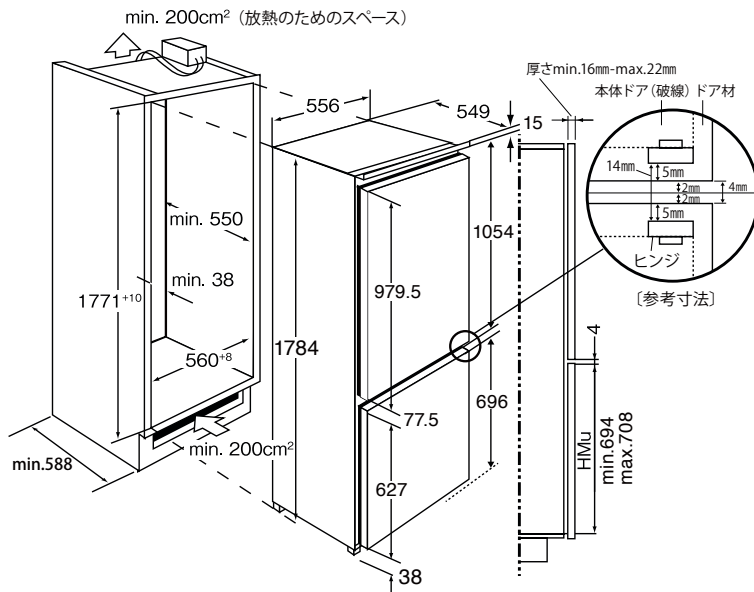
電源設置

- 電源は必ず専用回路を設けてください。・单相 200V 50Hz/60Hz
- 電源は本体上部、または左右どちらかのキャビネットに設けてください。背面に設けるとビルトインした時に凝縮器と干渉し、プラグや配管が圧しつぶされ、火災、故障等の原因となることがあります。
- 電源コードおよびプラグの向きは、プラグ側を上向きにし、ストレスを加えないようにしてください。

※変圧器のコードの長さは1770mmです。

B-2 設置準備(キャビネット開口寸法とドア材の寸法)

B-2



【側面図】

⚠ 警告

- 本製品に含まれる変圧器 (TR223-10 UK(GY)) は、本製品への使用に限定されます。その他の製品でのご使用は絶対にしないでください。
- 運搬、設置、配線、修理、分解等の作業は危険を伴うので、必ず設備の施工業者や、関連法規についての技能を有した方が実施し、ご使用者様自身では行わないように、予めご説明をお願い致します。

⚠ 重要

冷凍冷蔵庫 (キャビネット) の設置場所にも注意が必要です。直接日光が当たったり、近くに加熱機器がある、周囲温度が気候クラスに準じていない (+10℃~+43℃) 場合、十分な冷却性能が得られない、異常に霜がつく、早期に故障が発生する等、不具合の原因となります。

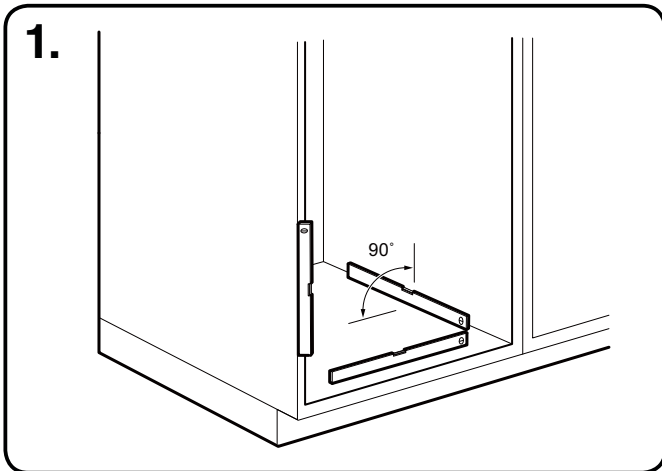
⚠ 注意

ドア材寸法は機械的参考寸法です。実際の設計はデザイン(周囲の面材など)を考慮して下さい。

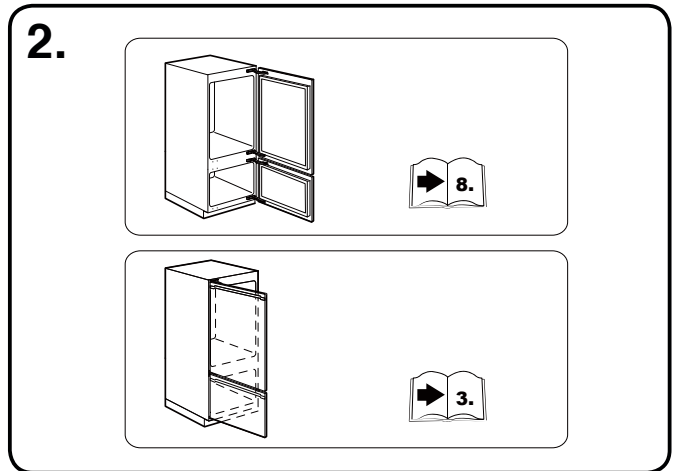
ドア材の重さの上限は、各扉とも10kg以下で、厚さはmin.16mm~max.22mmです。

HMu は、冷凍ドアの上面から、キャビネットの内側底面までの距離を表しています。

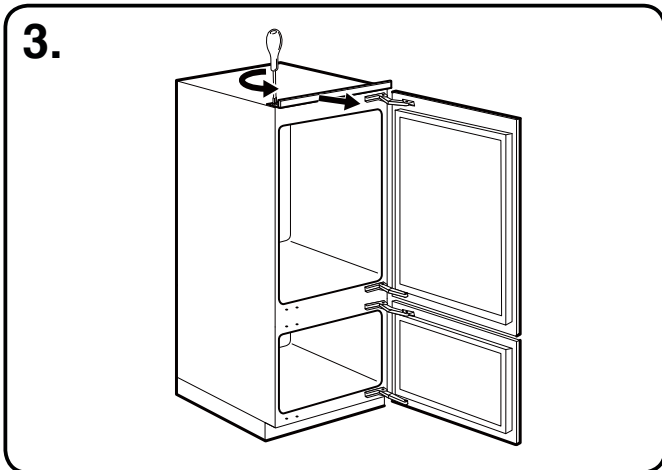
C



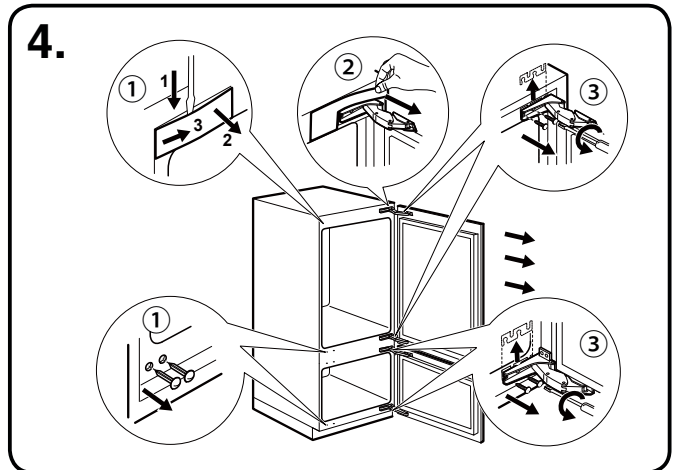
1. 設置するキャビネットが水平、垂直であることを確認してください。
 ① 本体にレベル調整脚はありません。必ず1.の手順を実行してください。



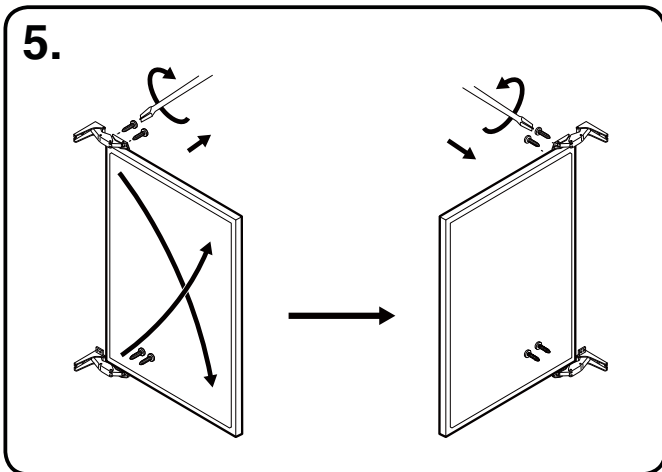
2. 扉の吊り元を変更することができます。
 吊り元を変更する場合→3.
 そのまま設置する場合→8.



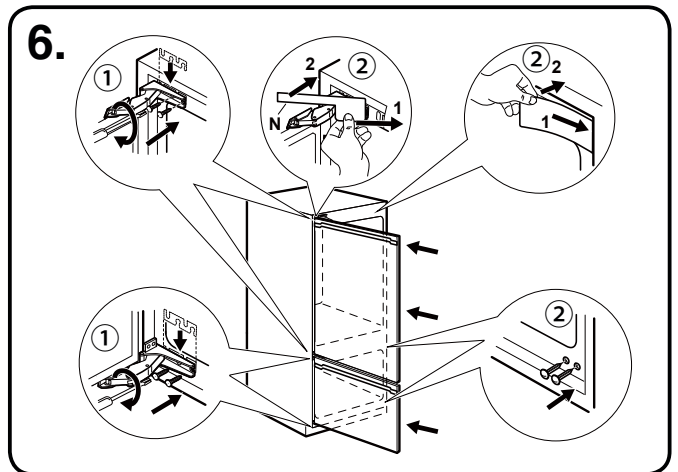
3. 本機上部の白い金属板を外します。



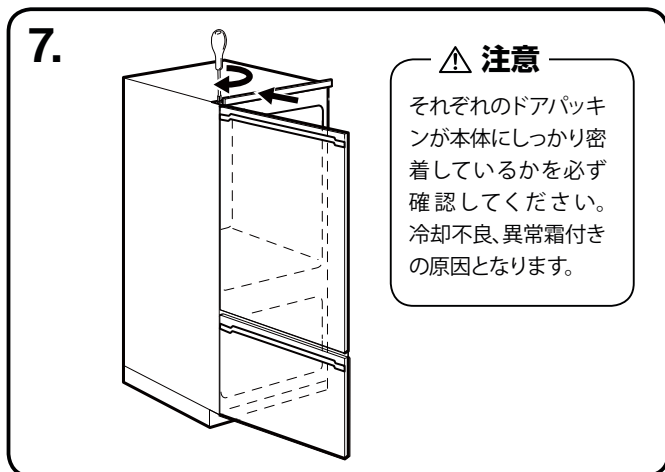
4. ①新たに取り付ける側の目隠しカバーおよびピンをマイナスドライバー等で取り外します。
 ②ヒンジ部の目隠しカバーを外します。
 ③ネジを外し、ヒンジと本体の間の透明カバーを取り外します。



5. 取り外した2つの扉のヒンジを対角線上に入れ替えて取り付けします。

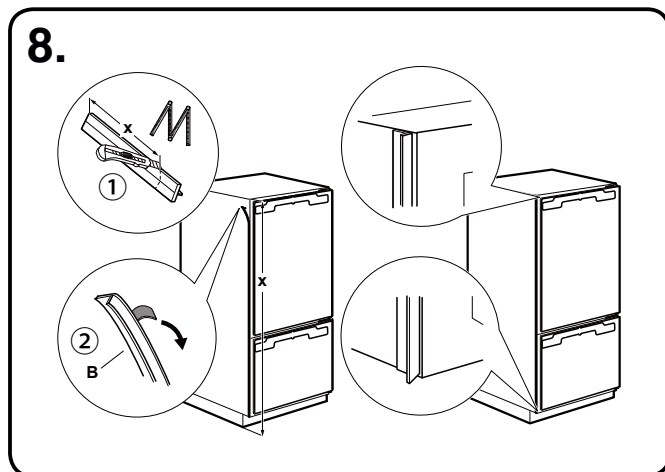


6. ①ネジで適度に締めつけ、ヒンジと本体の間に透明カバーを必ず取り付けてから、しっかり締め込んでください。
 ②目隠しカバーおよびピンを、ドアを外した側に取り付けします。

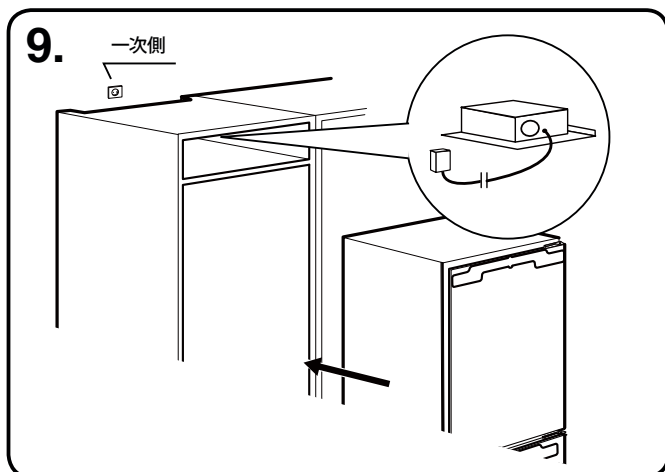


7. 本機上部の白い金属板をネジで固定し、ヒンジ吊り元の交換は完了です。

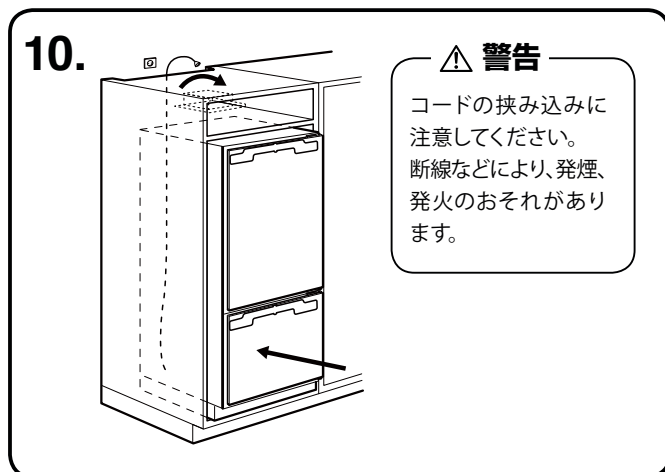
△ 注意
 それぞれのドアパッキンが本体にしっかり密着しているかを必ず確認してください。冷却不良、異常霜付きの原因となります。



8. ① 部品Bのフィラーの長さを、本機の寸法に合わせてカットします。
 ② フィラーの剥離紙をはがし、しっかりと本体に固定します。
 ※フィラーは、ドアの開く側に取り付けてください。

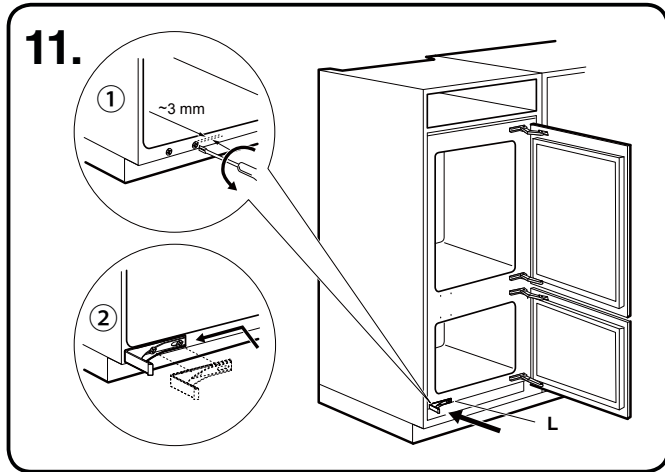


9. キャビネットに本機をビルトインします。キャビネットの上スペースに変圧器 (TR223-10 UK(GY)) を入れ、一次側のコンセントにプラグを差し込み、固定位置が決まったら、落下防止の為、変圧器本体をキャビネットにネジを使ってしっかりと固定します。

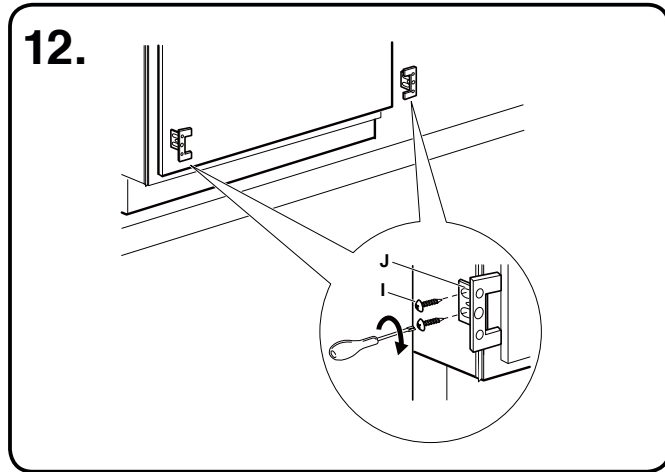


10. 本機背面のコンデンサ (黒い配管) をキャビネットに当てないように注意しながら、ゆっくり奥まで押し込んでください。その後、本機のプラグを変換器の出力側に根元までしっかりと差し込みます。

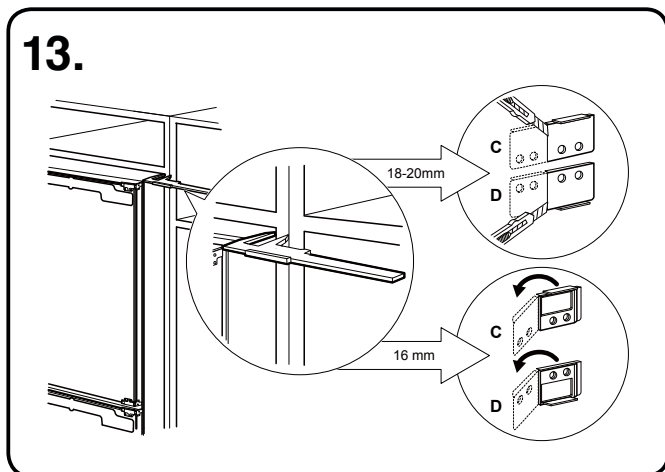
△ 警告
 コードの挟み込みに注意してください。断線などにより、発煙、発火のおそれがあります。



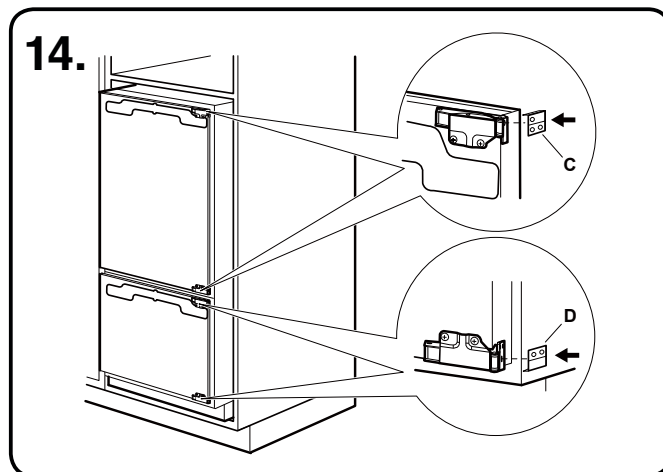
11. ① 本機下部のネジを最大3mmまでゆるめます。
 ② 半分に折った部材Lをスライドさせながらはめ込みます。
 ※ネジは手順18.で固定します。



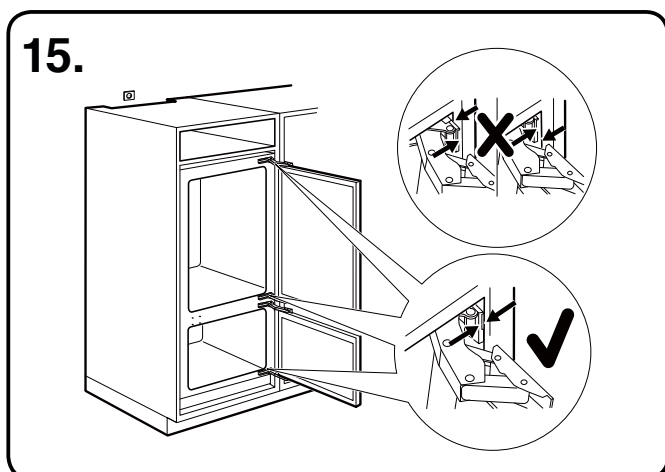
12. 冷蔵庫および冷凍庫のドア下部側面に部品Jを部品Iのネジを使用して取り付けます。
 ※ネジは手順27.で固定します。



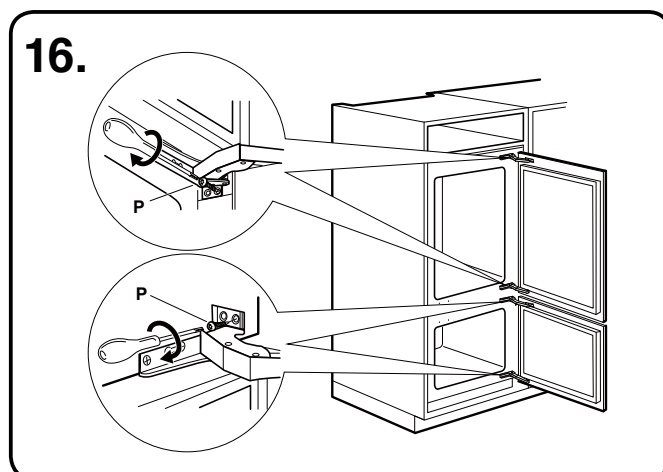
- 13.** 側面のキャビネットの板の厚みを確認します。
 16mmの場合→部品C,Dを半分に折り、カチッと音がするまで押し込みます。
 18-20mmの場合→部品C,Dをカッター等で半分にカットします。
 ※部品C、Dは隣接するキャビネットの厚みにより使い分けてください。



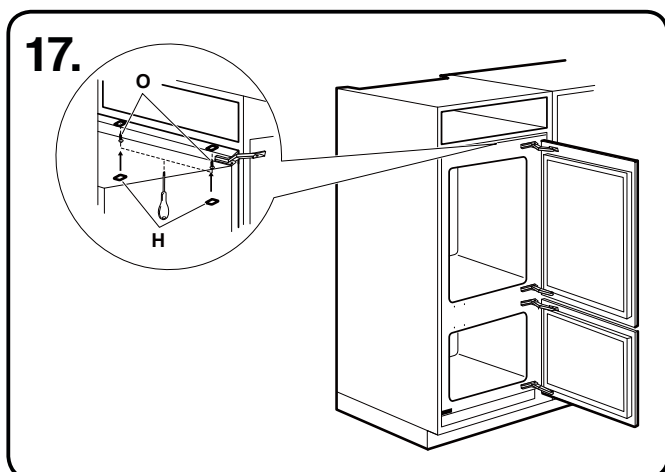
- 14.** 手順13.で作成した部品C.D.を冷蔵庫および冷凍庫ドアに取り付けます。



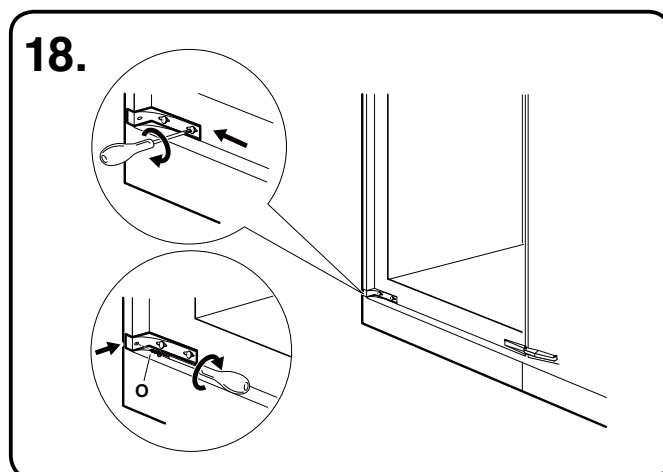
- 15.** ドアを90°まで開き、手順14.で取り付けした部品とキャビネット正面側の面と合わせるように調整します。



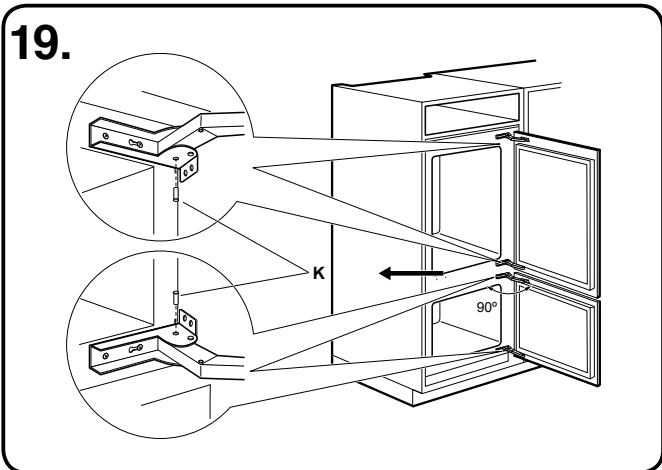
- 16.** 手順15.で調整した位置で、部品Pのネジを手で回して固定します。
 ※ネジは部品C、Dにつき、各1つずつ使用します。



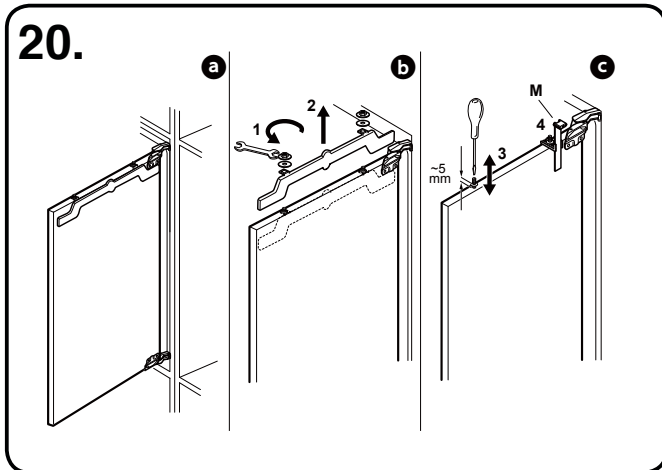
- 17.** 本機上部の白い金属板を部品Oのネジを使用して固定し、部品Hの目隠しパーツを押し込んで固定します。



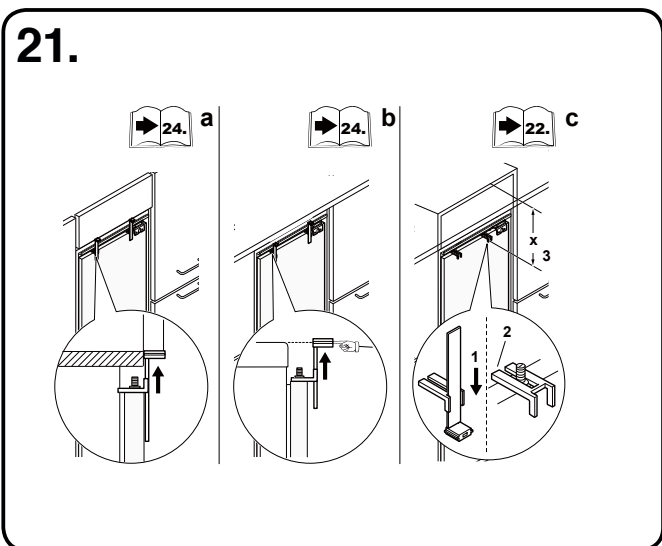
- 18.** 手順11.で仮固定した部品Lをキャビネットに当たるまでスライドさせてから、ねじを締めてしっかり固定し、部品Oのネジでキャビネットの側面へ本体を固定します。



19. 部品Kのヒンジピンを図のように差し込み、ハンマーなどで押し込んでください。押し込む際、ヒンジを破損しないようにご注意ください。



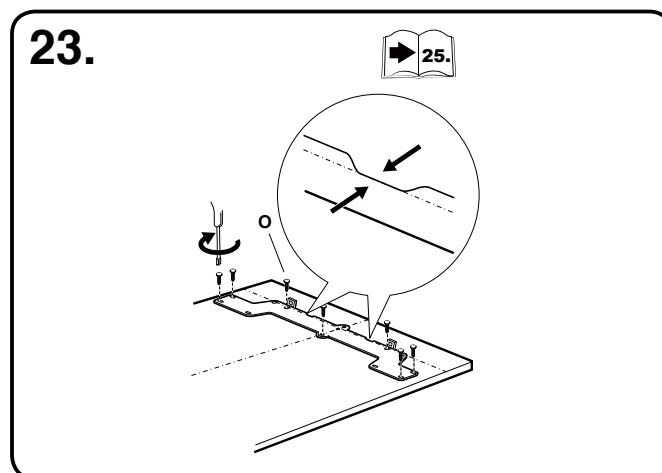
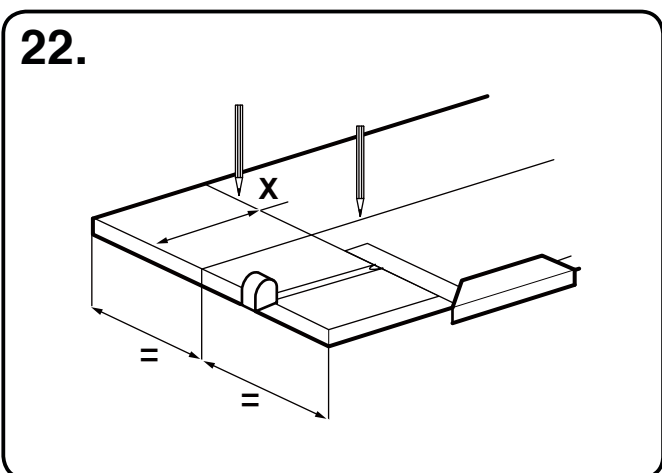
20. ㊦冷蔵庫ドアを90°まで開きます。
 ㊧1. ナットとワッシャーを外し、
 2. 金具を取り外します。
 ㊨3. 冷蔵庫ドア上部のボルトをMax5mmまでゆるめます。
 4. 部品Mのテンプレートを図のように差し込んでください。



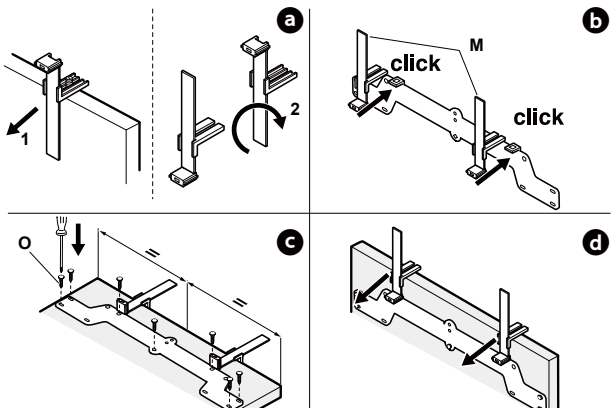
21. ㊦ドア材の上が飾り板の場合、部品M「テンプレート」を飾り板の底面に合わせ、手順24.へ進みます。
 ㊧ドア材の上がキャビネットの天面となる場合は部品Mのテンプレートの頂点を指差し記号の示す位置に設定し、手順24.に進みます。
 ㊨図のように、本機の上にも開口がある場合や、隣接するキャビネットとの兼ね合いがある場合、部品Mのテンプレートを(1)下に引き抜いて、(2)図のように差し込み、取り付けたテンプレートの一番下から測り、Xの値を求めます。手順22.に進みます。

22. ドア材の裏側に手順21.で採寸したX寸法および中心を確保し、墨出しをします。

23. 手順22.にて墨出しした部分に、手順20.で取り外した金具を置き、部品Oのネジを使用して固定します。この時、金具のくぼみ位置と墨の線の位置に注意してください。その後、手順25.に進みます。



24.



24. 手順21.で測定したテンプレートをそのまま水平に冷蔵庫ドアから引き抜き、

Ⓐ テンプレートを引っくり返し

Ⓑ 手順20.で外した金具に、図のようにカチッと音がするまで差し込みます。

Ⓒ ドア材の裏側に金具を置き、寸法を確認してから部品Oのネジを使用して固定します。

ネジの取り付け後、テンプレートを外します。

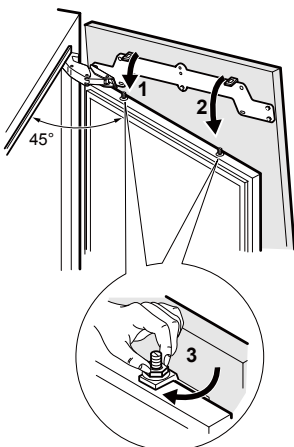
※テンプレートは冷凍室ドア取り付け後にも使用します。

25. ドア材に取り付けた金具を本体のドア上部から出ているネジに通し、手順20.で取り外したナットで固定します。この時、ドアは45°まで開けた状態で作業してください。

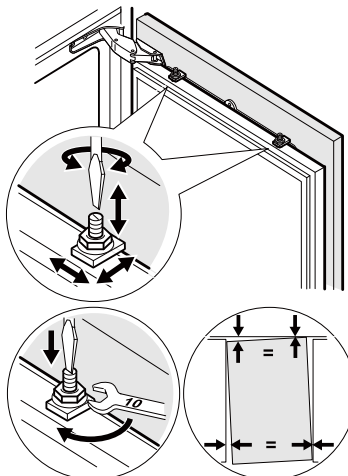
26. マイナスドライバーを使用し、ネジの調整を行います。位置が決まったらナットをしっかりと締め込みます。

※冷凍庫のドア材も、手順20～26の方法で取付を行ってください。

25.



26.



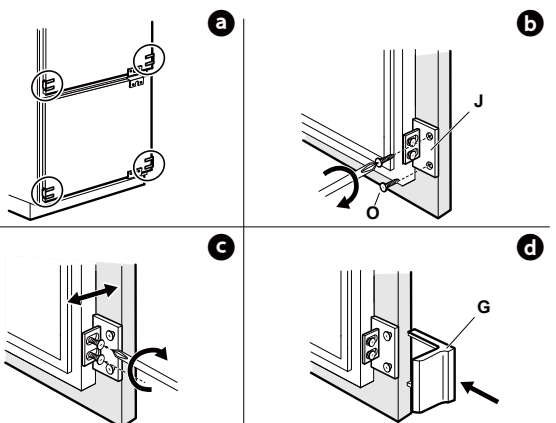
⚠ 注意

手順27.でドア材を取り付けた後、それぞれのドアパッキンが密着するか必ず確認してください。(※) ドア材がキャビネットに当たり、正常に閉まらない場合、異常霜付きや水滴によるキャビネットへのダメージ等の原因となります。

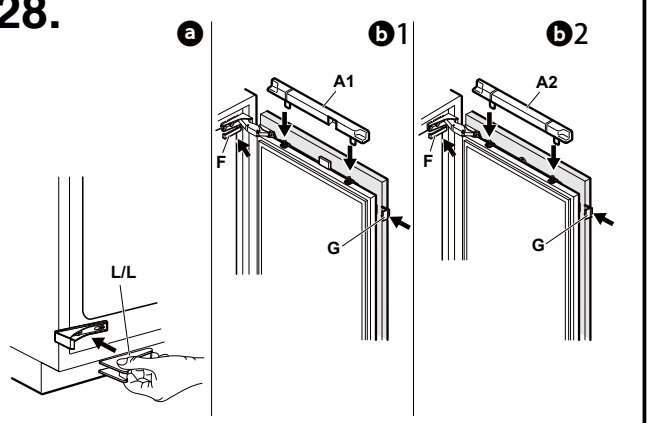
※ドア材がキャビネットに先に当たるとパッキンは密着しません。手順27.Ⓒの行程でねじを少しゆるめて調整を行ってください。

❗ ドア材の重量は、各扉10kg以下で厚さはmin.16mm～max.22mmです。それ以上の重さや厚みの場合、故障・破損・ケガのおそれがあります。

27.



28.



27. 手順12.で取り付けした部品Jが、図の位置に4点あることを確認し、

Ⓑ 部品Jを部品Oのネジで固定します。

Ⓒ ドア側のねじを締めながら、ドア材の位置の微調整をしてください。

Ⓓ Ⓒでの調整後にねじを完全に締め、目隠し用の部品Gをスライドしてはめ込みます。

28. Ⓐ 半分にした部品Lを取り付けます。

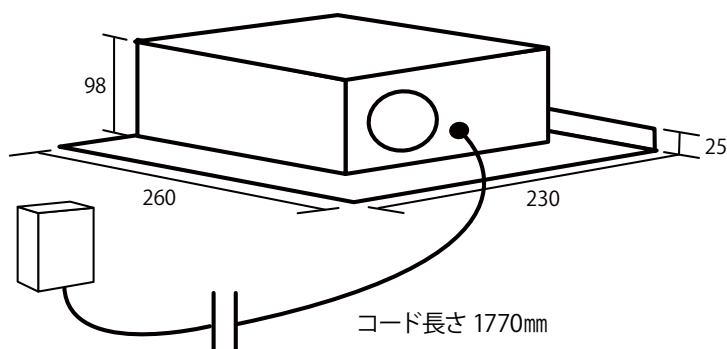
Ⓑ1.2. 冷蔵庫ドア上部にカバーを取り付け部品Gをスライドしてはめ込んでください。部品A1は冷蔵庫ドア用、A2は冷凍室ドア用です。完了後、ヒンジ部に目隠し用の部品Fを取り付けてください。

❗ センサー部分を隠さないように注意してください。

⚠ **警告：所要電源設備**

- ・ 一次側電源は、本機 1 台につき、1 専用回路を必ず設けてください。
 - 単相 200V20A (アンペア指定)
 - アース付きコンセント
 - パナソニック株式会社 WN1932 もしくは WTF1932
 - 明工社 ML1256
 - ・ コンセントはご使用者様の手が届く位置に設けてください。また、引き渡し時に必ず専用回路のブレーカー位置をご説明願います。
 - ・ 変圧器は、以下のような場所には設置しないこと。
 - 子供の手の届く場所
 - 水気、湿気、上記の多い場所
 - 水がかかる場所
 - 周囲温度が 50℃を越える場所
- また、必ず変圧器を壁などに固定してください。
- ・ 必ず定格容量 (出力電流 10A 以下) 以内で使用すること。故障や火災などのおそれがあります。詳しくは、変圧器付属 " 据付説明書 " をご確認ください。

トランス寸法



エレクトロラックス・ジャパン株式会社
メジャーアプライアンス事業部

●お問合せは
東 京 〒 105-0011 東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビル A 館6F
TEL (03)6743-3070 FAX (03)3434-4123
大 阪 〒 564-0051 大阪府吹田市豊津町 10-34 江坂駅前ビル7F
TEL (06)6337-3244 FAX (06)6337-3129